

来月の消費予報

物価上昇と猛暑の影響で、
消費意欲指数は8月として過去5年の最低値に

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20～69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。※7月1-4日に調査(詳細はP5)
2022年8月の消費意欲指数は48.6点。前月比は+0.1pt、前年比では-0.2ptと、ともに横ばいになりました。

8月の消費意欲指数



【前月比】

【前年比】

+0.1 ポイント

-0.2 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(8月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

カテゴリ別 消費意向

【前月比】

【前年比】



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(8月)、特に買いたいモノ/利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ/利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

8月のポイント

Point 1：コロナ禍の影響は薄らぐも、物価上昇や猛暑の懸念が消費意欲を抑制

例年8月は、夏休みやお盆、帰省のシーズンで、消費意欲指数がひとつの山場となる月です。今年は7月から横ばいで、8月として過去5年の最低値だった前年をわずかながらも下回りました。

消費意欲指数の理由(OA)をみると、前月と比べて消費にポジティブな回答(7月396件→8月372件)の数はあまり変わらず、ネガティブな回答(7月819件→8月887件)は増加しています。具体的にポジティブな回答では、前月と比べて「(夏休みがあるからなど)季節的な意欲向上(7月94件→8月115件)」「旅行の予定がある(7月43件→8月52件)」が増えている一方で、「(ボーナスなどで)金銭的に余裕がある(7月71件→8月30件)」は減少しています。ネガティブな回答では、「値上がり/物価高(7月113件→8月161件)」が前月からさらに増加していたり、「暑い季節は出かけたくない(7月21件→8月109件)」が大幅に増えています。

また、前年と比べると、消費にポジティブな回答(21年8月395件→22年8月372件)、ネガティブな回答(21年8月902件→22年8月887件)とも大きな増減はありませんでした。具体的な回答では、「コロナで外出自粛」などのコロナ禍に関するネガティブな回答(21年8月167件→22年8月18件)は大幅に減少する一方、「値上がり/物価高(21年8月2件→22年8月161件)」や「暑い季節は出かけたくない(21年8月33件→22年8月109件)」など、前年とは異なる問題が多くあがっています。

物価上昇や猛暑への懸念により、8月の消費意欲は抑え気味になりそうです。(また、今回の調査実施の後、新型コロナウイルス感染者数が増えており、その影響も現れるかもしれません。)

Point2：消費意向は「食品」「飲料」で前月比・前年比ともに増加

「特に買いたいモノ/利用したいカテゴリーがある」人は28.5%で、前月比は+0.8ptの微増、前年比は+1.4ptの増加となりました。カテゴリー別の消費意向をみると、前月比では「食品」「飲料」「レジャー」が20件以上増加し、「ファッション」が20件以上減少しています。また、「食品」「飲料」は前年比でも20件以上増えました。

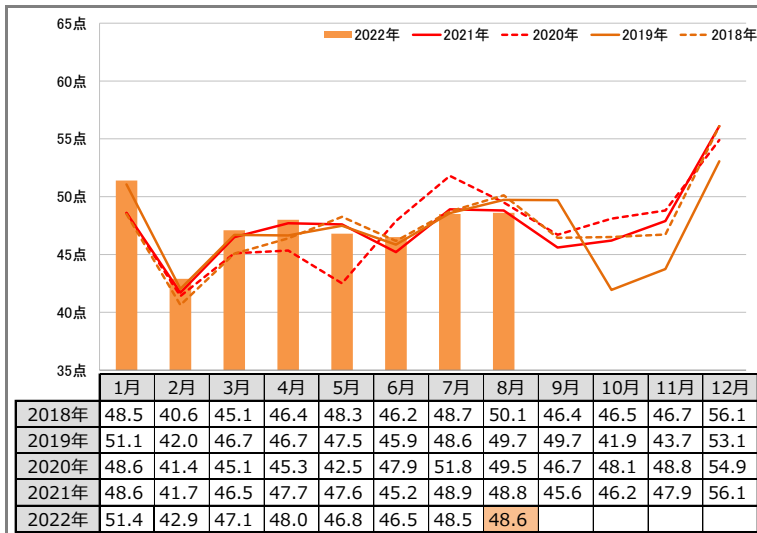
暑さ対策で飲料や食べやすいもの、さらに値上げへの備えもあって、食品、飲料の消費意向が高まっているようです。

消費意欲指数

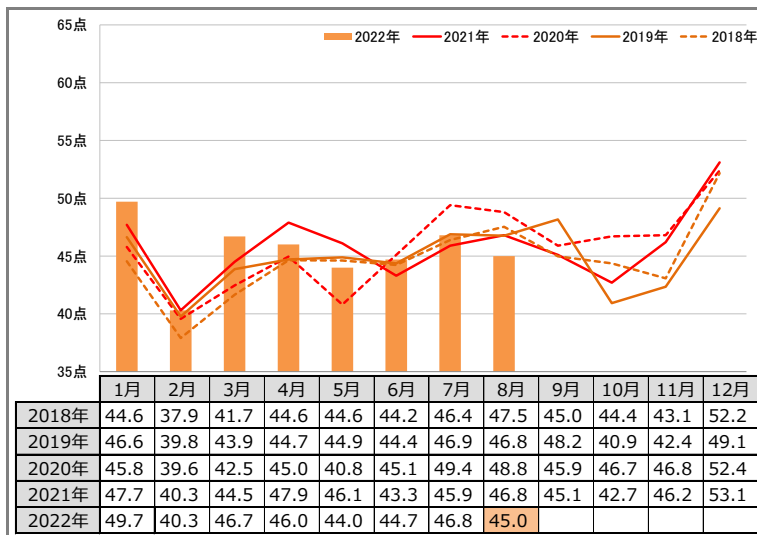
■ 時系列グラフ

Q.消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(8月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

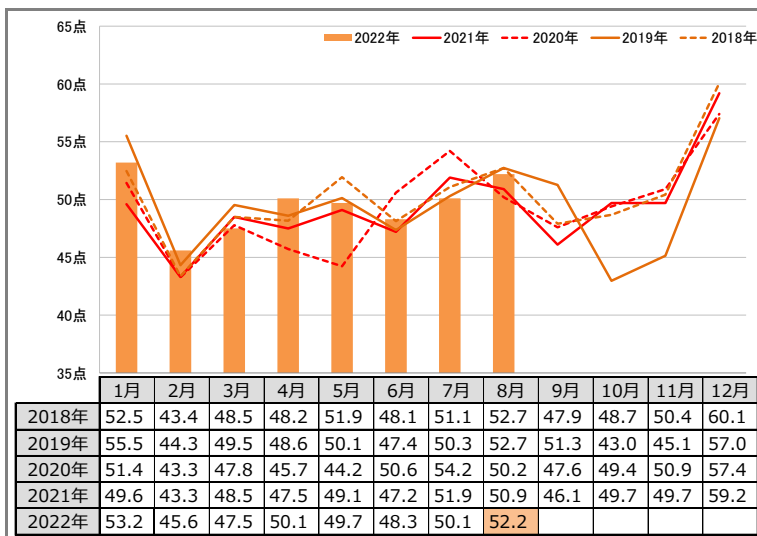
【全体】



【男性】



【女性】



※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

消費意欲指数

■ 性別/年代別比較

(pt)

	(点)						22年8月比較	
	22年3月	22年4月	22年5月	22年6月	22年7月	22年8月	前月比	前年比
全体	47.1	48.0	46.8	46.5	48.5	48.6	0.1	-0.2
男性	46.7	46.0	44.0	44.7	46.8	45.0	-1.8	-1.8
女性	47.5	50.1	49.7	48.3	50.1	52.2	2.1	1.3
20代	49.3	51.5	46.6	48.6	50.7	52.5	1.9	0.7
30代	50.2	49.0	50.5	47.9	49.2	48.1	-1.1	-3.0
40代	46.1	47.8	43.9	47.5	49.2	45.6	-3.6	-1.7
50代	44.7	46.6	46.1	43.2	46.6	48.8	2.1	1.5
60代	46.4	46.0	48.1	45.6	46.9	49.0	2.2	1.2

■ +3pt以上の増加
■ -3pt以上の減少

■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q.(消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声 ~消費意欲指数の理由~【値上がり/物価高】>

- ・物価高騰による影響が高いため(10点・男性28歳・東京都)
- ・ボーナスは出たが、物の価格が高くなっているため 貯蓄に回そうと思う。高い物を買うにも、暑くて外に出たくなく、冷房などの光熱費がかさむとなると、節約しないといけないと思うから(20点・男性36歳・愛知県)
- ・値上げの連続(10点・男性46歳・大阪府)
- ・現在、値上げの話しか聞かなくなり消費の意欲が全くない(20点・男性54歳・愛知県)
- ・年金収入が下がって、食料品などの生活物資が値上がりして、お金が足りない(30点・男性65歳・埼玉県)
- ・値上げが続いているのでなるべく出費をおさえたいので(20点・女性33歳・大阪府)
- ・収入は減ったが物価や公共料金が上がっていて余裕がない(30点・女性37歳・東京都)
- ・欲しい物の値段が高くなっているので躊躇する(40点・女性45歳・大阪府)
- ・何でも値上がりしている世の中なので、食糧や生活用品などの必要な物を買うだけでかなりの出費になってしまう。趣味や服を欲しくても、この先が不安で買う気になれない(30点・女性51歳・埼玉県)
- ・物価、光熱費、ガソリンの値上がりで余裕がない(30点・女性60歳・愛知県)

<生活者の声 ~消費意欲指数の理由~【暑い季節は出かけたくない】>

- ・暑くて出かけたくない(30点・男性29歳・東京都)
- ・暑いからげんなり(40点・男性38歳・愛知県)
- ・夏の暑い時期は何をする気も起きないので(30点・男性44歳・大阪府)
- ・暑いので購買意欲がない(30点・男性56歳・東京都)
- ・8月は休んでいる店も多いし、暑いからあまり外出しないので(30点・男性68歳・大阪府)
- ・暑いから出かけたくない(5点・女性22歳・千葉県)
- ・暑過ぎで外出する気にならないと思うから(30点・女性36歳・愛知県)
- ・特に今欲しい物はないし、この暑さの中バーゲン等に行く気がしない(30点・女性48歳・大阪府)
- ・暑いからどこも出かけたないし何かを買う予定もない(0点・女性57歳・神奈川県)
- ・暑くて食欲不振・外出不振になると思うから(20点・女性63歳・大阪府)

()内点数:消費意欲指数

(参考) 新型コロナウイルス周りの主な動き ※前回調査(6月2日~6日)後より今回調査(7月1日~4日)まで

- 6月10日 政府、訪日外国人の受け入れ手続きを約2年ぶりに再開
- 6月13日 東京の感染者数960人 5か月ぶりに1千人を下回る 全国では5,995人
- 6月17日 観光庁、観光支援策「県民割」の適用対象を7月前半から全国に広げる方針を発表
- 6月23日 厚生労働省へ助言する専門家組織「新規感染者数の減少は全国的に鈍化、下げ止まり」
- 6月30日 新規感染者数、29都道府県で前週を上回る 都の警戒レベルも上から2番目に引き上げ
- 7月2日 全国の新規感染者数、5日連続で2万人超
東京は3,616人で前週の同曜日を15日連続で上回る

補足資料③

特に買いたいモノ・サービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q.あなたが来月(8月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2022年8月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	28.5	0.8	1.4
男性	25.8	1.0	1.0
女性	31.2	0.7	1.9

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q.特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(427人)

参考:男性(194人)

参考:女性(233人)

順位	カテゴリー	8月 (人数)	前月比	前年比
1	食品	213	+46	+45
2	旅行	203	+19	+11
3	外食	179	±0	+1
4	ファッション	174	-31	-13
5	飲料	156	+31	+21
5	レジャー	156	+29	+18
7	書籍・エンタメ	108	+4	-9
8	化粧品	103	-11	-6
9	理美容	96	-19	-2
10	日用品	87	-9	-2
11	家電・AV	84	-10	-15
12	パソコン・タブレット・周辺機器	56	+13	+4
13	装飾品	55	-2	-6
14	インテリア用品	54	-13	-6
15	車・バイク	46	+12	+10
16	スマートフォン・携帯電話	45	-1	+8

順位	カテゴリー	8月 (人数)	前月比	前年比
1	旅行	103	+20	+7
2	食品	86	+27	+22
3	外食	71	-2	-7
3	レジャー	71	+23	+10
5	ファッション	66	+2	-2
6	飲料	64	+11	+7
7	家電・AV	53	+6	-2
8	書籍・エンタメ	48	-3	-10
9	パソコン・タブレット・周辺機器	45	+14	+14
10	車・バイク	39	+9	+8
11	日用品	35	+6	+4
12	スマートフォン・携帯電話	29	+2	+10
13	装飾品	28	+9	+6
14	理美容	26	+1	±0
15	インテリア用品	20	-7	±0
16	化粧品	13	-5	-4

順位	カテゴリー	8月 (人数)	前月比	前年比
1	食品	127	+19	+23
2	ファッション	108	-33	-11
2	外食	108	+2	+8
4	旅行	100	-1	+4
5	飲料	92	+20	+14
6	化粧品	90	-6	-2
7	レジャー	85	+6	+8
8	理美容	70	-20	-2
9	書籍・エンタメ	60	+7	+1
10	日用品	52	-15	-6
11	インテリア用品	34	-6	-6
12	家電・AV	31	-16	-13
13	装飾品	27	-11	-12
14	スマートフォン・携帯電話	16	-3	-2
15	パソコン・タブレット・周辺機器	11	-1	-10
16	車・バイク	7	+3	+2

<全体にのみ下記基準で色付け>

:前月比/前年比で20人以上増加

:前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(8月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(8月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要	生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。					
調査地域	①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏					
調査対象者	20～69歳の男女					
対象者割付	調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付					
サンプル数	合計1,500人					
	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	122	143	187	169	136	757
女性	118	139	183	164	139	743
合計	240	282	370	333	275	1,500
調査方法	インターネット調査					
調査時期	2022年7月1日(金)～4日(月)(2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)					
調査機関	株式会社 H.M.マーケティングリサーチ					

<備考>

「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

・博報堂生活総合研究所は、7/21付で「2022年7月 新型コロナウイルスに関する生活者調査」を発表いたしました。

<https://www.hakuhodo.co.jp/uploads/2022/07/20220721-2.pdf>

こちらは、毎月第3～4週頃に発表する予定です。併せてご利用下さい。

問い合わせ先 博報堂生活総合研究所(近藤・内濱) 03-6441-6450 seikatsusoken.info@hakuhodo.co.jp
株式会社博報堂 広報室(山田) 03-6441-6161 koho.mail@hakuhodo.co.jp

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2022-08/>)からダウンロードしていただけます。